



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2023.9月号

令和5年度 平塚学講座 受講生募集

今年度も平塚学講座を開講します。本講座は、平塚に住む人々が地域の主役として平塚のことを知り、地域について自ら考えるためのきっかけにする、という考えのもとで例年行っている連続講座です。考古・民俗・歴史・生物・地質・天文の各分野ならではの視点から、平塚について多面的に知ることができれば、皆さんの目にはこの町がより魅力的に映るようになることでしょう。

講座は全7回で構成され、9月末からほぼ毎週で実施します。下記スケジュール表をご覧ください。
多くの皆さんの受講をお待ちしています。



回	月日	時間	内容
①	9月24日(日)	10:00-12:00	ガイダンス・分野別講座①天文
②	10月1日(日)	10:00-11:30	分野別講座②地質
③	10月8日(日)	10:00-11:30	分野別講座③生物
④	10月15日(日)	10:00-11:30	分野別講座④民俗
⑤	10月22日(日)	10:00-11:30	分野別講座⑤考古
⑥	11月5日(日)	10:00-11:30	分野別講座⑥歴史
⑦	11月12日(日)	9:00-16:00	野外実習(豊田地区の予定)

申込方法

往復はがき、または博物館ホームページから行事名・氏名・住所・電話番号を記入して申込み。抽選は個人ごとに行うので、1通につき1名でお申し込みください。応募多数時は過去に実施した「平塚学講座」「平塚学入門」未受講者・平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。

定員：20名 参加：無料
締切：9月11日(月)

こちらからお申込みください▶



当日消印有効(フォームの場合は同日中)

寄贈品コーナー展示

大正関東地震と平塚の地盤

8月31日(木)～10月15日(日)

1923(大正12)年9月に発生し関東一円に甚大な被害をもたらした大正関東地震から、今年で100年目となります。本展示では大正関東地震による平塚とその周辺での被害の様子をふりかえると同時に、平塚の地盤の成り立ちと災害リスクについて紹介します。



▲今も相模川に残る、大正関東地震で倒壊した馬入橋橋梁の残骸。



▲大正関東地震により家屋が倒壊した平塚本宿周辺の様子。



▲2011年東北地方太平洋地震で液状化した市内の公園。

情報コーナー 博物館実習生企画展示

9月15日(金)から
9月27日(水)まで

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年度受け入れており、今年度は9大学から10名が参加します。実習の最後には実習生が展示を企画・制作し、2階の情報コーナーに展示します。

どのような展示になるかは全くわかりません！学芸員の卵たちのアイデアに、乞うご期待！



▲昨年度の展示の様子

体験学習「つくってあそぼう！科学のフシギ」

博物館実習生の大学生のお兄さんお姉さんと一緒に工作をして、科学のフシギを楽しみながら学びましょう！メニューはいくつかあるので、ぜんぶつくってももちろんOKです。

<おしながき>

- ◆魚が浮いたり沈んだり！？^{ふちんし}浮沈子をつくろう
- ◆まわって落ちたり滑空したり 飛ぶタネの模型をつくろう
- ◆白黒なのに色がつく！？ペンハムのこまをつくろう

ほか

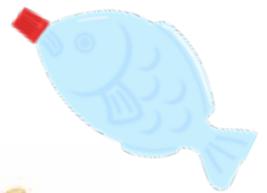
■日 時：9月9日(土)午後1時30分～午後3時

■会場：博物館科学教室

■参加方法：時間内に直接、会場までお越しください。時間内であればいつ参加してもOKです。
内容によっては10分前から終わります。

※会場の混雑具合によってはお待ちいただく可能性があります

■参加費：無料



🔭 星を見る会「中秋の名月を眺めよう」

9月29日は満月で、かつ中秋の名月!夜空を煌々と照らす月を眺めながら、満月だからこそ見られる月の模様や、まだまだ見える夏の星たちを望遠鏡で観察してみましょう。土星も見られる予定です!



- 日時: 9月29日(金) 午後7時~午後8時30分
- 会場: 博物館屋上
- 定員: 80名(1組4名まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)
または、博物館ホームページの応募フォームから申込み(右記のQRコードもご利用ください)
- 締切: 往復はがき: 9月16日(土) 当日消印有効 / Webフォーム: 9月18日(月・祝)



きのこの観察会

秋といえばきのこ。きのこはどれも個性的な形をしていて、とても気になる存在です。そんなきのこを吉沢のハイキングコースを歩きながら観察します。午前中は野外で観察、午後は室内で勉強会を行います。(注意: この行事ではきのこは食べません)

この観察会は神奈川きのこの会のみなさんのご協力を得て開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。



▲ヒメツチガキモドキ

- 日時: 10月19日(木) 午前9時50分~午後4時
- 場所: 吉沢地区
- 定員: 15名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)、または博物館ホームページの応募フォームから申込み(右記のQRコードもご利用ください)。
- 締切: 往復はがき: 9月29日(金) 当日消印有効 / Webフォーム: 10月1日(日)
- 備考: 小雨決行ですが、悪天候時は中止します。小学生以下は保護者同伴。



ろばたばなし

博物館1階の相模の家の座敷で、語り手が平塚に伝わる話を含めた昔話などを話します。古民家の雰囲気の中で、昔話に耳を傾けてみませんか?

- 日時: 9月17日(日) 午後3時15分~3時45分
- 場所: 博物館1階 相模の家
- 備考: 開始時間までに相模の家にお越しください。



◀ろばたばなしの様子

学芸員が語る 相模の家の暮らし

「お月見」



博物館1階の相模の家では、年中行事の展示を行っています。9月と10月はお月見のお供えの展示をする予定です。そこで、展示の解説と、平塚市内のお月見について、相模の家でお話します。

- 日時: 9月17日(日) 午後1時~1時20分
- 場所: 博物館1階 相模の家
- 備考: 開始時間までに相模の家にお越しください。



◀お月見のお供え(平塚市山下)

★ 9月のプラネタリウム ☆

★ 幼児向け投影：2061 約束の星空

幼児投影番組がこの9月から変わります！8月まで投影していた「おほしさまだいすき!サンとムーン」のムーンが再登場!?お楽しみに!

<あらすじ>

そこは、ここではないどこかの、星空がとてもきれに見える部屋。

そこで、小さなロボットがずっと、誰かを待っています。

二人を見守るのは、星と、宇宙と、10年後にいっしょに彗星を見るという約束…

「2061 約束の星空」

それは、いっしょに遊ぶことしかできないロボットが、男の子の閉ざされた心を、こつこつ、たたき続ける物語。

男の子が宇宙「星座」に関心を持つきっかけになる「うちゅうなぞなぞ」や「未来」と「今」を結びつける彗星という希望、心温まるストーリーが、感動のプラネタリウム世界へ誘います。

投影日：土曜日 午前 11 時～ / 制作：田島秀樹事務所(有)

☆ 一般向け投影：国際宇宙ステーションへ潜入

国際宇宙ステーションは、地上から 400 km 離れた地球の周回軌道上を回る有人実験施設です。1998 年に建設が開始され、睡眠や食事をする居住棟や実験を行う実験棟など、様々なパーツが組み合わさりました。今ではサッカー場がすっぽり収まる大きさがあり、常に 7 人の宇宙飛行士が滞在しています。中でも日本の実験棟「きぼう」は、専用のベランダやエアロックを持つ、盛りだくさんな施設です。番組では宇宙ステーションの内部に潜入して、様々な仕組みや機能を紹介します。また窓から広がる美しい地球や宇宙の姿や、地上からの国際宇宙ステーションの見え方も紹介します。

投影日：土曜日 午後 2 時～ / 日曜日 午前 11 時～、午後 2 時～



◀ 国際宇宙ステーション ©NASA

◆ 特別投影 震災特別番組：「星よりも、遠くへ」

東日本大震災の夜、大停電の被災地を満天の星が照らしていた。こんな星空を今まで見たことがない... 震災の星空と被災者たちとの繋がりを描いた仙台市天文台制作のプラネタリウム版ドキュメンタリー作品です。

※午後 6 時 30 分から寄贈品コーナーで「大正関東地震と平塚の地盤」の展示解説を実施します。(参加任意)

投影日：9月1日(金) 午後 7 時～

※この投影は無料です。整理券は午前 9 時から 1 階受付で配布します。

(午後 4 時 30 分～午後 6 時は入館できません)

9月	月	火	水	木	金	土	日
11時					1	2	3
14時						★	☆
15時30分						☆	☆
19時					◆		
11時	4	5	6	7	8	9	10
14時						★	☆
11時						☆	☆
14時							
11時	11	12	13	14	15	16	17
14時						★	☆
11時						☆	☆
14時							
11時	18	19	20	21	22	23	24
14時						★	☆
11時						☆	☆
14時							
11時	25	26	27	28	29	30	
14時						★	
						☆	

☆：一般向け投影 ★：幼児向け投影 ◆：特別投影



© 田島秀樹事務所



© 仙台市天文台

◆特別投影:ひらはくオールスターズ 三島和久さん

プラネタリウム誕生 100 周年を記念して平塚市博物館にゆかりがある人がゲストで投影を行う「ひらはくオールスターズ」、第3回は元当館ボランティアで現在は倉敷科学センターにお勤めの三島和久さんの登場です。小2でながめたプラネタリウムが天文好きになる最初のきっかけだったという三島さん。「岡山の2つの巨大流星」と題して、岡山で目撃され大騒ぎになった、2つの巨大流星の話題を紹介していただきます。

投影日:9月3日(日) 午後3時30分～



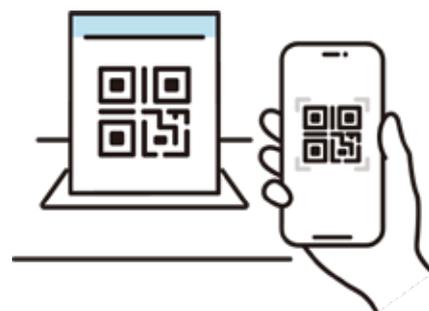
- ・定員:70名/自由席
- ・投影日時:右上の表を参照(投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・観覧料:200円(18歳未満65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越しください。
- ・番組の内容は急遽変更になる場合があります。・投影開始後のご入場、途中退出はできません。

キャッシュレス決済が できるようになります!

お待たせしました!9月1日(金)から博物館受付窓口でプラネタリウムのチケットや展示図録などを購入する際に、**キャッシュレス決済が利用できるようになります!**キャッシュレス決済でサクッと気軽にプラネタリウムのチケットや図録が購入できます。利用できる決済の種類は下記のとおりです。ぜひご利用ください!(もちろん現金も使えます)

利用できる決済種類

- ・クレジットカード ・デビットカード ・プリペイドカード
- ・電子マネー(交通系電子マネー等)
- ・二次元コード



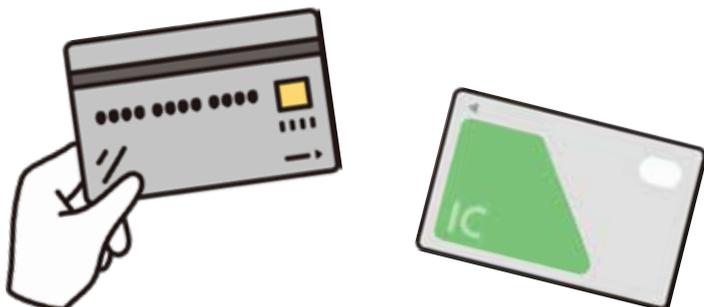
※利用可能な決済ブランドは受付で掲示をします。

クレジットカード決済は、1回払いのみです。

博物館では、電子マネーのチャージはできません。

一部キャッシュレス決済が利用できない刊行物があります。

詳しくは購入の際にご確認ください。



これまでの図録もキャッシュレス決済で!

Calendar table for September with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '震災特別番組「星よりも、遠くへ」' and 'つくってあそぼう!科学のフシギ'.

Calendar table for October with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '講座「平塚学入門」' and '星空散歩'.

【来館のご案内】
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
入館料：無料
プラネタリウム観覧料：200円（減免などの詳細は3頁参照）
休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
月末日（特別展開催期間や土・日曜日は開館）
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合がございます。ご了承ください。

9月の休館日：
4日(月)、11日(月)、19日(火)、25日(月)

YouTube HIRAHAKU チャンネル では、様々な動画を公開中！
YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。

あなたと博物館 51巻6号 通巻560号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ https://www.hirahaku.jp/